

来院者が美しい演奏に聴き入った桐の響を楽しむ
会のコンサート＝笠松町田代、松波総合病院



患者癒やす美しい音色

桐朋学園大学 松波総合病院で演奏会
出身奏者

桐朋学園大学（東京都）出身の演奏家でつくる「桐の響を楽しむ会」のコンサートが14日、笠松町田代の松波総合病院で開かれ、訪れた人たちが美しいクラシック音楽の旋律に聴き入った。

16日に岐阜市藪田南のサラマンカホールで演奏会を開くのを機にメンバーが集い、コンサートを開いた。声楽家の小川茂子さん、ピアノの福田直樹さんと佐部利弦さん、バイオリニスト木野雅之さん、チェリスト小川剛一郎さんが出演した。

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」などモーツァルトの楽曲を中心に、7曲を披露した。会場のロビーに多くの患者やその家族らが詰めかけ、響き渡る繊細な音色を楽しんでいた。（山田俊介）